

## 令和4年第14回玉野市教育委員会 会議録

### I 期 日

令和4年9月21日（水）

### II 会議時間

開会時間：15時00分

閉会時間：16時15分

### III 出席委員

教育長 妹尾 均

教育長職代理者 太宰 実千代

委員 三宅 英次

委員 二宮 崇

### IV 欠席委員

委員 加藤 正枝

### V 説明のため出席した職員

教育次長 小崎 隆

教育総務課長 山内 祐樹

就学前教育課長 渡邊 まり子

学校教育課長 的場 佳代

社会教育課長 寶藏 光辰

（書記）清山 智保

### VI 会議内容

#### 1 開 会

#### 2 前回会議録の承認

（1）令和4年第13回教育委員会会議（令和4年8月23日）の議決事項等について

教育長の報告：なし

議 事：議案第35号令和4年度9月補正予算案（教育委員会関係分）について  
他6件

協 議：なし

報 告：玉野市文化・スポーツ顕彰選考委員の委嘱について 他2件

（承認）

### 3 教育長の報告

(妹尾教育長) 私事ではあるが、9月30日で任期満了となる。昨日、議会において、再任の同意を得た。10月から引き続きよろしくお願いします。

### 4 議 事

#### (1) 議案第42号 玉野市教育委員会交際費支出基準及び公表に関する要綱の一部改正について

(教育総務課長) 資料により説明  
対象との続柄のうち「一親等親族」を明確に定義した。

#### (2) 議案第43号 玉野市教育委員会非常勤講師等の勤務条件に関する規則の一部改正について

(学校教育課長) 資料により説明  
育児参加のための休暇の対象期間を「当該出産に係る子が1歳に達する日まで」に改正した。

#### (3) 議案第44号 たまのっ子育て支援委員会委員の委嘱について

(社会教育課長) 資料により説明

(原案どおり可決)

### 5 協 議

#### (1) 「令和3年度教育委員会の事務に関する点検・評価報告書」(第1稿)について

(教育総務課長) 資料により説明  
(各課長) 変更箇所等の説明

(三宅委員) 例年、同じ課題と評価になっている。評価のための評価になっていないか。有識者の指摘事項が改善されているだろうか。成果があまりあがっていない、ずっと同じ課題が続いている事業の中で、優先順位をつけて取り組む必要があると考える。コロナのため、事業ができなかったから、評価がAからCになるというのはおかしいと思う。Aのままでもよいのではないか。事業が全くできなかったものは、評価なしでよいと思う。

(太宰委員) 成果や課題に記述されている文章がほぼ昨年度と同じにも関わらず、評価が下がっている。コロナでイベントができなかったから、というのは不可抗力なので、下げる必要はないと思う。事業内容に

対して、しっかり努力して実行したのであれば、下げる必要はないと思う。説明を受ければわかるが、評価の基準がわかりづらい。担当課長の感覚で決めているように思える。

(妹尾教育長) コロナでできなかった事業については、統一した扱いにした方がよい。

(社会教育課長) コロナで実施できなかった事業は不可抗力ではあるが、事業効果があがっていない、ということは真摯に受け止めなければならないと思っている。

(太宰委員) 基準が曖昧すぎる。全く同じ文章なのに、評価が変わるということの意味がわからない。

(三宅委員) そういう事業については、ちゃんと理由を記さなければいけないと思う。

(妹尾教育長) 事業が実施できなければ、評価なしとなるだろうが、少しでも事業ができたものに関しては、そのできた事業で評価するか、あるいは割合としてほんの少ししかできていなければ、評価を下げることにするのか、統一したいと思う。

(太宰委員) 数値として評価するのは難しいと思うが、ある程度の内容を示した方がよいのではないか。人によって左右されるのはよくないと思う。

(二宮委員) コロナ禍で規模を縮小して実施したのであれば、その中で、評価すればよい。コロナを差し引いても十分な成果がなかったということであれば、評価を下げて、課題の部分にコロナ禍でもこうすればできた、というように記述することで整合性は取れると思う。

(妹尾教育長) 生涯学習推進協議会の中でも事業の評価があるが、コロナが影響している事業については、評価の欄に「コロナ」という表示がされており、わかりやすいと感じた。何らかの形でわかるように記述することにしたい。評価がよくなれば、成果の部分にも記述が追加されると思う。成果と課題の部分は見直してほしい。

(三宅委員) p23 小学校非常勤講師配置事業：成果の中で、「少人数指導」の記述があるが、昨年度は「習熟度別少人数指導」となっていた。令和3年度は習熟度別指導はやっていないのか。

(学校教育課長) 習熟度別ということではなく、個に応じた指導を行っている。

(三宅委員) 課題の中に、「教科担任制に向けた・・・改善の余地がある。」と記述されているが、具体的にはどのような改善の余地があるのか。

(学校教育課長) 教員の配置や、教科指導ができるように教員の指導力向上など、教科担任制を進めるに当たっての取り組みについてである。

## 7 その他

### (1) 令和4年10月／11月 月間行事予定について

(教育総務課長) 資料により説明

次回、教育委員会定例会は令和4年10月11日(火)14:00から開催するので参集願います。以上で、令和4年第14回教育委員会を閉会します。

会議録調整者 書記 清山 智保

会議録署名委員 教育長 妹尾 均

教育長職務代理者 太宰 実千代